



# 祝 城里町 誕生10周年

## 町長ご挨拶



城里町長  
上遠野 修

城里町誕生10周年を迎え、町民の皆様とともにお祝いできること、このうえない喜びであります。

誕生10周年を期に、「城里町民の歌」の歌詞を決定しました。多くの方に歌って頂き、ふるさと城里町への愛着を深め、町民の心が一つになるきっかけにして頂ければ幸いです。

また、子どもたちに町への希望を抱いてもらうため、「城里町の未来と私」絵画・作文コンクールを実施しました。いづれも400点ほどの応募があり、前向きで力強い文章と絵に、大人の方が希望を与えられました。入賞作品は、10周年記念式典で発表・表彰し、今後の

広報しろさとに掲載させて頂きます。

さらに、城里町の美しい風景や豊かな文化を町内外に知って頂くため、「私の好きな城里町」写真コンクールを実施しました。入賞の10作品は「しろさと十景」として、今後PRしていきたいと存じます。

城里町の未来を切り拓くには、町外からの力も必要です。今回、実業、学術、伝統工芸、芸能、スポーツなどの分野で全国的に活躍され、城里町にゆかりのある方を「しろさと大使」として任命しました。今後は、大使の皆様のお力をお借りし、城里町の魅力をさらに発信して参ります。

飛躍への底力を秘めた城里町。町民の力、町内外の力を結集して、躍進する次の10年へのスタートとしましょう。

## 町議会議長ご挨拶



城里町議会議長  
小松 崎 三

城里町誕生10周年を迎え、町議会を代表いたしました。お祝いのご挨拶を申し上げます。

本町は、それぞれの生活文化の中で育み発展してきた農業や歴史、豊かな自然環境に恵まれた常北町、桂村、七会村の一町二村が平成17年に合併して、誕生した素晴らしい町です。

合併前からそれぞれが実施してきたまちづくりの実績を尊重しつつも、今後は地方自治体としてのあり方を考え、時代の変化への対応が重要です。

現在の地方自治において、人口減少社会を迎え、少子高齢化の進行などに対応していくべく、自立した

自治体経営と地域の実情に応じた独自のまちづくりを進めていくことが求められております。

また、ますます進展する高度情報化・国際化などにより、町民の価値観も多様化し、多岐にわたる行政需要に的確に対応していく必要があり、議決機関である町議会の果たす役割はきわめて大きいと考えております。

城里町誕生10周年を迎えました。町議会議長として、様々な課題の解決に向け、町民の皆様が安心して暮らし、幸せを実感できるようにこれからも、議会運営に取り組んでまいります。

城里町の発展と町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。お祝いの挨拶いたします。

## しろさと大使の ご紹介

城里町誕生10年を機に、城里町にゆかりがあり、様々な分野で活躍されている5名の方を「しろさと大使」に任命しました。

大使がご自身の活躍の中で、城里町の魅力などをご紹介いただくことにより、町の情報を全国に発信し知名度を高めることを目的としています。



なかた のぼる  
仲田 昇さん

【町との関連】 城里町塩子出身

【ご職業等】 アダチ版画研究所「摺師」

【ご経歴等】

1987年ボストン美術館で葛飾北斎のオリジナル版木が大量に発見された際に、調査の一環として、摺師として現地で摺りを担当。今上天皇が皇太子在任時に仲田さんの摺りをご覧になったことから「天覧摺師」の異名を取る。また、シュレーダー元ドイツ首相の前で摺りを実演したこともある。これまでの実演回数は数百回。スティックでリズムカルな摺りは各地で絶賛され、今なお実演を精力的に行い、木版画の啓発活動に尽力している。

\*\*\*\*\*



ともべ のりお  
友部 了夫さん

【町との関連】 城里町石塚出身

【ご職業等】 ホンダ技術研究所 主任研究員

【ご経歴等】

1972年本田技術研究所に入社。1997年商品開発責任者に就任。2001年「モビリオ」、2004年「エリシオン」を開発。2010年には世界初のスポーツタイプのハイブリッドである「CR-Z」を開発。同車は2010年日本カー・オブ・ザ・イヤーとグッドデザイン金賞を受賞した。

\*\*\*\*\*



とくしゆく かつお  
徳宿 克夫さん

【町との関連】 城里町阿波山出身

【ご職業等】 素粒子原子核研究所所長

【ご経歴等】

海外での素粒子物理学実験を推進。2005年高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所の教授に就任。2008年CERN(欧州原子核研究機構)の大型ハドロン加速衝突型加速器を用いたATLUS実験の日本グループに小林富雄氏と共同代表として就任。2012年にはヒッグス粒子の発見に大いに貢献し、その業績が認められ、同年の文部科学省科学技術政策研究所の「ナイスステップな研究者」に選定される。2015年素粒子原子核研究所の所長に就任。

\*\*\*\*\*



たかしま れいこ  
高島 礼子さん

【町との関連】 父親が城里町下坪出身

【ご職業等】 女優

【ご経歴等】

1988年「とらばーゆ」のCMでデビュー。このCMを見ていた俳優松平健の紹介で出演した「暴れん坊将軍Ⅲ」をきっかけに25歳で本格的に女優デビュー。その後、「ショムニ(映画版)」や「極道の妻たち」などで姉御肌の強い女性を演じる等、数々のテレビドラマ、映画、舞台などで活躍中。2001年には映画「長崎ぶらぶら節」で第24回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。太田プロダクション所属。

\*\*\*\*\*



ひらつか じゅん  
平塚 潤さん

【町との関連】 城里町阿波山出身

【ご職業等】 城西大学准教授

【ご経歴等】

日本体育大学在学時、箱根駅伝や全日本大学駅伝で活躍。卒業後SB食品陸上部に所属。93年世界陸上10,000m日本代表、94年アジア大会10,000m銀メダル、98年バンコクアジア大会5,000m日本代表。2001年、城西大学駅伝部創部と同時に監督に就任し、3年でチームを箱根駅伝に出場。現在は城西大学経営学部准教授として教壇に立つ傍ら、イベントやランニングクラブで市民ランナーの指導を行う。

## しろさとPR部長の ご紹介

「しろさとPR部長」は、城里町におけるイベントや観光、各種産業などの情報や町の魅力を県内外にPRし、城里町のイメージアップに取り組んでいただくことを目的としています。



ひらつか しんすけ  
平塚 真介さん

【町との関連】城里町上戸出身

【ご職業等】俳優

【ご経歴等】

俳優として、テレビドラマ、映画、舞台などさまざまな分野で活躍。特に、舞台では小劇場から商業舞台、野外劇など幅広く活躍している。最近では1人芝居を企画、出演している。

【PR部長への意気込み】

この度、しろさとPR部長に任命されました、平塚真介です。城里町が誕生して、10年。このような大役を仰せつかり、大変光栄に思います。私には自然豊かな故郷があって幸せです。私を育ててくれた、この城里町の魅力をもっと多くの人々に知ってもらえるよう活動していきます。皆さんどうぞよろしくお願いたします。



そえた かおり  
添田 香織さん

【町との関連】城里町上戸出身

【ご職業等】大学生

【PR部長への意気込み】

私は21年間、城里町の自然や歴史、そして人々の優しさに触れてきました。城里町は自然に富み、おいしい食べ物がたくさんあります。この町に住む人々が自然に町の魅力を語るようになり、町がよりよくなる。そんなPRを行っていきたいです！

## 町民の歌の歌詞が決定しました

城里町誕生10周年を記念し、「城里町民の歌」を制定するため、歌詞を募集しました。応募いただいた23点の中から実行委員会で選考し、石井昭吉さんの作品「好きです 城里」に決定しました。石井さんの町民の歌への想いを以下に記します。

「自然が豊かな田園風景とそこで暮らす喜びと幸せを歌にした。親しみが持てるように町の花・木・鳥を歌詞にいれた。ふるさとに誇りをもって、心を合わせて明るい未来を切り拓こうという気持ちで醸成できればと思う。」

今後、様々な機会を活用し、町民が親しみをもって永く愛唱される歌にしていきたいと考えております。

### 城里町民の歌

### 「好きです 城里」

作詞 石井昭吉

- 一 山並み蒼く さわやかに  
陽光きらめく 平和郷  
豊かな大地 輝いて  
暮らす喜び 幸がある  
あふれる笑顔 歌がある  
好きです 城里
- 二 うぐいす歌う 里山に  
香るやまゆり スタジイよ  
黄金の稲穂 きらめいて  
歴史文化の 華がある  
優しい心 愛がある  
好きです 城里
- 三 素敵な息吹 香り立つ  
若さ弾ける ふるさとよ  
希望に燃えて たくましく  
築く幸せ 夢がある  
輝く未来 明日がある  
好きです 城里  
元気な 城里

# 城里町の誕生から現在までの歩み

2009  
(平成21年)

- 2月 ▶ 城里町長に阿久津藤男氏就任
- 5月 ▶ ホールの湯入館者200万人達成
- 6月 ▶ 旅券窓口(パスポート事務)が町へ移管
- 10月 ▶ マル福中学生まで無料化



▲水戸市消防本部北消防署 城里出張所

2008  
(平成20年)

- 4月 ▶ 後期高齢者医療制度開始
- ▶ 城里町消防団発足
- 11月 ▶ 第23回国民文化祭「いばらき2008」の「文芸祭 川柳大会」が本町で開催

2007  
(平成19年)

- 3月 ▶ 小松小学校 屋内運動場完成
- 4月 ▶ 北消防署城里出張所完成、消防事務を水戸市に委託
- 10月 ▶ デマンド交通運行開始
- 12月 ▶ 電子入札システム導入



▲ふれあいの船 出発

2006  
(平成18年)

- 2月 ▶ 戸籍総合システム 電算化事業
- 4月 ▶ 地域包括支援センター開設
- ▶ 城里町商工会発足
- 6月 ▶ 城里町観光協会発足
- 7・8月 ▶ ふれあいの船 事業開始
- 12月 ▶ 町民憲章、花・木・鳥制定



▲城里町役場開庁式

2005  
(平成17年)

- 2月 ▶ 城里町役場開庁
- 3月 ▶ 初代城里町長に金長義郎氏就任
- ▶ 町章制定
- 5月 ▶ 新町誕生記念式典開催
- 7月 ▶ ホールの湯入館者100万人達成
- 10月 ▶ 「大字赤沢」が「大字御前山」に改正

2015  
(平成27年)

- 3月 ▶ 国道123号線桂常北バイパス 開通
- ▶ 新庁舎開庁
- 4月 ▶ 七会中学校が常北中学校に統合
- ▶ 七会地区から常北地区へ路線バス運行開始
- 11月 ▶ 城里町誕生10周年記念式典開催



▲新庁舎完成

2014  
(平成26年)

- 9月 ▶ 城里町長に上遠野修氏就任
- 10月 ▶ 4市町(笠間市・城里町・栃木県益子町・茂木町)による婚活協定締結
- ▶ 那珂西(なかにし)大橋開通

2013  
(平成25年)

- 4月 ▶ 上下水道料金の請求一本化
- ▶ 常北高校が水戸桜ノ牧高等学校常北校となる
- 7月 ▶ 水道事業の一部を民間委託
- ▶ 上下水道お客様センター開設
- ▶ ホールの湯入館者300万人達成



▲那珂西大橋開通式

2012  
(平成24年)

- 3月 ▶ 常北中学校 新校舎完成
- ▶ NTTドコモエリアメール提供開始
- 9月 ▶ ソフトバンク、KDDIエリアメール提供開始

2011  
(平成23年)

- 3月 ▶ 東日本大震災発生 本町は震度6弱を記録
- 4月 ▶ 水道料金統一開始
- ▶ 常北・桂・七会 小学校開校
- 11月 ▶ ななかいの里生産研究部会、「お米日本一コンテストinしずおか」で最優秀賞と優良賞を受賞



▲城里町ブランド推奨品 「ななかいの里コシヒカリ」

2010  
(平成22年)

- 3月 ▶ かつら水処理センター増設工事完成
- ▶ 城里町ブランド推奨品認定制度開始
- 4月 ▶ 常北・七会給食センター統合
- 5月 ▶ 町内水道未普及地解消